



つつじが丘

第100号
発行
つつじが丘コミュニティ
広報部会

今年も夏祭りがやってきた

8月2日(土)にコミュニティセンターにて、夏祭りが開催されました。午前中から30度を越える暑い日となりましたが数多くの方が参加されました。

今年も、焼き鳥・みたらし団子・たこ焼き・フランクフルト・ポテト・チキンナゲットを始め、うどん・そば・ビール・ジュース・かき氷・レモネードの他にも、子ども達に人気の三角くじ・ヨーヨーすくい・射的などの出店がありとても賑わっていました。お楽しみのビンゴ大会では、たくさんの歓声が場内に響きわたっていました。

子ども盆踊りでは、たくさんの子ども達が汗を流しながら踊りに参加していました。また、時々場内に吹く風がとても気持ち良く感じられました。少し暗くなり、提灯のあかりも夏祭りっぽい雰囲気が出始め19時15分から盆踊りが始まり老若男女が輪になって踊りました。特に、ダンシング・ヒーローでは盛り上がりしていました。

皆さんが待ちに待った抽選会では、本部席の前にはたくさんの人!人!人。名前を呼ばれた方はニコニコで賞品を受け取っていました。今年は、賞品としてお米がありました。



防災意識を高めた研修会

5月10日(土)につつじが丘小学校体育館で、地区防災会の会長と班長が参加してつつじが丘防災研修会が開催されました。

各地区の公園に集合した参加者は、会長の指揮のもとつつじが丘小学校体育館へ徒歩で移動して研修会に参加しました。体育館では避難所開設訓練も実施され、避難者の準備として受付・検温・発熱者への対応など実際を想定した訓練も行われました。

研修会では始めに、市防災危機管理課の職員による「災害に備えるために」と言う講話が行われ、日頃の備えや災害時の対応について学びました。その後の体験的研修では、段ボールベッドや簡易テントの組立方法・「あっぱくん」の使い方・水消火器による消火訓練・ガレキからの救出訓練・災害用特設公衆電話の取り扱い方の体験をしたり、簡易トイレや新聞紙スリッパなどの防災グッズの展示やマンホール用簡易トイレと防災倉庫内の備品を見学しました。

研修会の最後は、つつじが丘5号公園に移動して地下に埋設された100tの飲料水が蓄えられた貯水槽から、手動ポンプを使って水を汲み出す訓練を消防署員や役員の指導のもと、参加者は給水方法や対応手順を確認しました。

実際に体験しながら学ぶ事で、防災に対する意識が一層高まり、地域での連携や備えの重要性を改めて実感する貴重な機会となりました。



世代を越えて

毎月第2日曜日の午前10時30分から、つつじが丘コミュニティセンター2階の調理室と和室3・4にて子ども食堂が開催されている事を皆さんはご存じでしょうか。

料金は小学生までは無料で、中学生以上の方は300円で手作りの美味しいご飯を食べる事が出来ます。食事の前には、ふれあいルームが行われ毎回様々なお楽しみ企画も開催されており、会場は食事の前から大盛り上がりになっています。

多世代が一緒になって楽しむ事が出来る場所。そんな子ども食堂に、皆さんも一度足を運んで下さい。ここには世代を越えた素敵な出会いがきっとあります。



皆で楽しくウォーキング

4月29日(火)に第24回ウォーキングデーが開催され、前日の雨がうその様な晴天に恵まれ、強い風が火照った身体をクールダウンしてくれました。つつじが丘小学校から梅の館までの往復2時間弱、きれいな花々を見ながら、楽しくウォーキングが出来たと思います。皆さんの楽しそうな笑顔、力強い歩みをカメラに納める事が出来ました。

また、近隣小学校の参加者達とレクリエーションに参加して明るく元気に楽しくコミュニケーションを取ることが出来ていたと思います。その後、帰路につき小学校へ戻った時には温かい豚汁のお出迎えがあり、とても美味しく頂きました。子どもから大人まで総勢91名が参加して、大盛況で終了する事ができました。



地域住民が清掃活動を

5月25日(日)に、春のクリーンキャンペーンが開催されました。これは、毎年5月の最終日曜日に知多市内一斉に清掃を行います。自宅付近を始め道路や公園など、身近な場所に散乱しているゴミを拾ったりして、大人から子どもまで一緒になって清掃活動を行うものです。

軍手とゴミ袋を持ってゴミ拾いを行いました。ペットボトルやビニール袋、タバコの吸い殻など様々なゴミが落ちていて、思っていたより多くのゴミがある事に驚きました。

活動を終えて綺麗になった公園や道路を見ると、とても気持ちが良く達成感を感じました。普段はあまり意識していませんでしたが、こうして地域の皆さんで清掃をする事で、環境を守る大切さを実感するのに良い機会となりました。これからは身近な環境にも、より一層関心を持つと思いました。

